

2024 年 5 月 14 日

SWS 西日本（大分工場）が日田市と 「日田市総合体育館」のネーミングライツパートナー契約締結

SWS 西日本株式会社（本社：三重県松阪市、社長：古川茂樹、以下 SWS 西日本）は、健康増進による地域貢献を目的に、日田市内（大分県日田市）にある日田市総合体育館（以下 施設）のネーミングライツパートナー（命名権）について、日田市と合意いたしましたので、お知らせいたします。

＜SWS 西日本アリーナ日田＞



＜日田市とのネーミングライツパートナー決定報告会＞



同施設は、2023 年 12 月からネーミングライツパートナー募集を行っていましたが、住友電装グループの SWS 西日本が 2024 年 5 月 1 日付けで命名権を取得したため愛称を「SWS 西日本アリーナ日田」とする運びとなりました。今後、日田市総合体育館で開催されるイベントの会場名称は、上記の通り「SWS 西日本アリーナ日田」となります。

直近では 24 年 7 月開催の全国高校総体バレーボール会場となります。

住友電装グループの行動原則として定めた SWS WAY の重点項目のひとつに「プロフェッショナル」があり、自社の活動にとどまらず、地域社会に貢献していくことも重要な要素と考えています。今後も SWS 西日本は地域社会へ貢献し、共に発展することを目指していきます。

【契約概要】

施設名称	日田市総合体育館「SWS 西日本アリーナ日田」
契約期間	2024 年 5 月 1 日 ～ 2029 年 3 月 31 日（4 年 11 カ月間）
所在地	〒877-0025 大分県日田市田島 3 丁目 29
URL	https://www.hita-ssk.com/facilities_information/s_taiikukan

以上

—ご参考—

◆日田市総合体育館について

日田市がスポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため 1990 年に運用開始した施設である。

メインアリーナのフロア面積が 1,622 平方メートル、最大収容人員 5,000 人の体育館で、各種大会や練習用として利用できます。

また、バスケットボールであれば 2 面、バレーボールであれば 3 面、バドミントンであれば 10 面の利用が可能です。

他に武道場が 2 会場あり、剣道、柔道それぞれ利用できます。日田市内の小学生から高校生まではクラブ活動で利用することが多い施設です。

また研修施設もあり、各種研修や会議等でも利用できる施設となっています。

◆住友電装株式会社について

住友電装は 1917 年に創業し、クルマの中のさまざまな機器をつなぎ、電力や信号をすみずみまで伝える「ワイヤーハーネス」を製造する世界トップクラスの企業です。時代のニーズを先取りする研究開発をベースに、カーメーカーをはじめとするお客様の期待に応えて、自動車用ワイヤーハーネスのほか、エレクトロニクス製品、ハイブリッド車・電気自動車用製品などの幅広い製品群を展開しています。これまでに培ってきたハーネス技術を深化させ、“モビリティ社会のなくてはならないパートナーであり続けること”を目指して業務に取り組んでいます。

◆SWS 西日本株式会社について

SWS 西日本は、住友電装のグループ会社として、関係会社 4 社が統合し 2010 年 10 月に設立されました。主力製品である自動車用ワイヤーハーネスは海外での現地生産が進んでおり、海外拠点のマザー機能として、生産効率向上・品質指導などの役割を担っています。“『モノづくり力』と『人づくり力』を更に磨きあげ、『いないと困る』世界一のマザー会社になろう”を合言葉に、SWS WAY の浸透と実践、進化するモノづくりへ「ONE W E S T」でチャレンジ、次代に亘る「人づくり」/マザー人財を全員で育てよう、皆が健康で、世界一安全な職場にしよう、という目標を掲げ 業務に取り組んでいます。